



生活支援課長  
渡邊 正典

このたび、帯広はちす園より、帯広慈光学園に異動してまいりました。

帯広はちす園ではサービス管理責任者を任せられ、利用者様の支援計画作成や日中活動で利用者様と一緒に七面鳥飼育などの活動を行っていました。

帯広はちす園と帯広慈光学園は隣同士ですが、関わったことのある利用者様は少なく、そのため、まずは利用者様を「知る」ことが大事だと思います。様々な特性を持った方がおりますので、その人に合った、接し方を学ぶ必要があります。帯広はちす園で培った経験を活かして利用者様の、お役に立てるように頑張りたいと思います。

帯広慈光学園では生活支援課長として、施設全体の確認を行うこととなります。利用者様の生活を第一に考え、より良い環境で気持ち良く生活してもらえよう職員全員で取り組んでいきます。



総務係長  
太田 由希絵

こんにちは。帯広はちす園から異動してきました太田由希絵です。コーヒーが大好きで毎日豆を引いて飲むのが楽しみです。最初の内はご迷惑をおかけする場面があるかもしれませんが、一日でも早く皆様の力になれますよう精進いたします。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。



生活支援係長  
西山 優菜



令和6年4月より入職いたしました西山と申します。前職についても入所施設で働いており、この度ご縁をいただき、帯広慈光学園で利用者様の支援をさせていただけることを嬉しく思います。より良い支援を提出出来るよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。



生活支援員  
湊 淳

4月から、働かせていただいています。こういう職種は初めてなので不安は多いですが、利用者様のお役に立てるよう、頑張ります。

おしえて「ミーティングの会」ってなに？ Q&A



毎月自由参加型の「ミーティングの会」は、参加したい利用者様が食堂へ集まり、前月の行事等の振り返りや日常生活で取り組んで欲しい事等の意見を出し合い会議を行います。その中でも、食べたい物、自販機に入れて欲しいジュース等の話は毎月必ず議題に上がり、個々に意見をしっかりと出す事が出来ています。食堂内には笑い声が絶えず、終始穏やかな雰囲気。来月の集まりも今からワクワクです。

（生活支援員・澤田純子）



（生活支援員・高橋信）